

本書は作業終了時に、必ずお客様にお渡しください。

この度は、ダムド「リアアンダープロテクター」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。  
 本書は、お客様が安全に当商品をご使用頂くために必要な、注意事項等を記載しておりますので、商品をご使用になられる前に、必ずお読みくださいようお願い申し上げます。  
 また、必要なときにいつでもご覧になれますよう、大切に保管しておいてください。



### 注意

※この説明書に記載されている注意事項および、本文中の【注意】は取付け/取扱いに関する安全事項ですので必ず厳守してください。記載事項を厳守しなかった為に発生した不具合などについては、責任を負いかねる場合があります。

- ①当商品は、保安基準の検査項目に関わる装置です。商品を正しく装着し正常に機能させるためにも、取付けは作業に適した自動車整備事業所に依頼してください。
- ②本書「適合車種」に合致していない車両への取付けは、絶対に行わないでください。
- ③当商品の加工・改造・分解は絶対に行わないでください。
- ④商品の取付状態も含め、いつも正常な状態を保つよう、必要に応じて車両の点検を行なってください。また、当商品を装着後、車両に異常を感じた場合は、直ちに車両を安全な場所に移動させ点検を行なってください。異常が発生したまま運転を継続しないでください。

#### 【プライマーに関して】

- ①塗布後は、十分に乾燥させてください。
- ②塗布する際、両面テープ貼付け部からプライマー液がはみ出さない様に注意してください。
- ③はみ出した場合は、脱脂剤で素早く拭き取ってください。はみ出したままにしておくと黄色く変色する場合があります。

#### 【両面テープに関して】

- ①両面テープ貼付け面および車両側貼付け面を脱脂剤で汚れ、油脂等をきれいに拭き取ってください。
- ②特に気温の低い日や湿気の多い日に取付ける場合は、ドライヤー等で貼付け面を暖めてから貼付けてください。
- ③両面テープは、再使用しないでください。
- ④両面テープ貼付け後、24時間以内の洗車は絶対に避けてください。

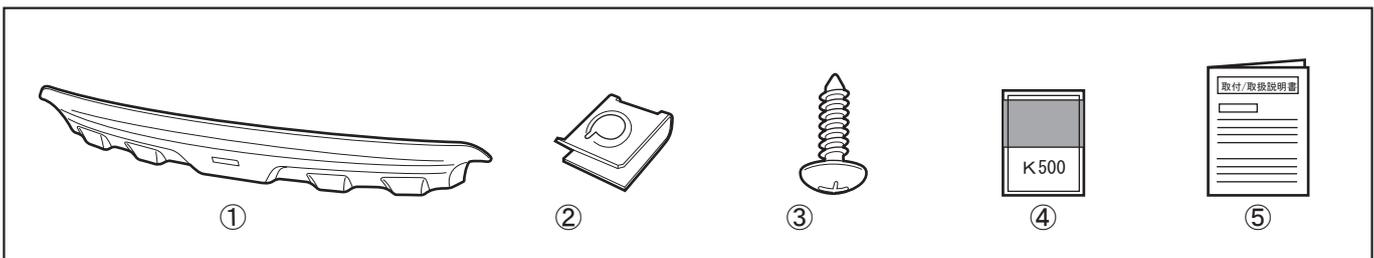
#### 【リアアンダープロテクターに関して】

- ①当商品の取付けは、必ず付属パーツをご使用ください。
- ②自動洗車機などは、商品の破損を招く恐れがありますので、絶対に使用しないでください。
- ③リアバンパー下端と地面との距離が近くなっています。段差、縁石、地下駐車場出入口、輪留めに干渉する恐れがありますので、破損しないよう注意してください。

■ 商品名	リアアンダープロテクター
■ 商品番号	KED1V3300 S3
■ 適用型式	KEEAW-100001~/KEEFW-100001~/KE2AW-100001~/KE2FW-100001~

■ 構成部品 ※装着する前に、下表に記す部品が同梱されているか、汚れ・傷・損傷がないことをご確認ください。

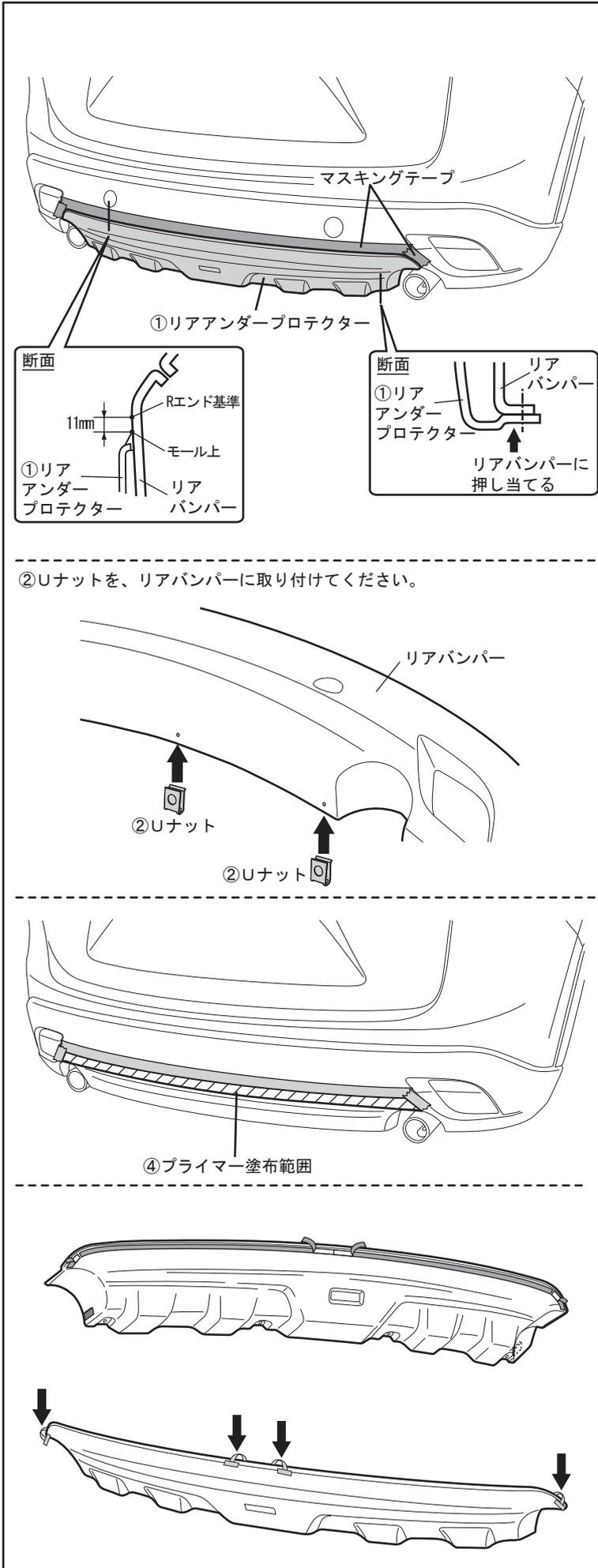
図番号	部品名	個数
①	リアアンダープロテクター	1
②	Uナット	4
③	タッピングスクリュー	4
④	プライマー(K500)	1
⑤	取付/取扱 説明書	1



#### ■ 必要な工具

脱脂剤・マスキングテープ・ドリルφ5

## 1. 取付準備



- (1) ①リアアンダープロテクター（以下プロテクターとする）をリアバンパーに左図の要領で仮合わせをする。
- (2) ①プロテクターに貼り付けてるモール上端に合わせてマスキングテープを貼り付ける。
- (3) ①プロテクター下部の穴位置を、ケガキ針等を用いてリアバンパーにマーキングする。
- (4) ①プロテクターを外す。
- (5) マーキングした箇所に、ドリルφ5を使用して穴を開ける。
- (6) 穴を開けた箇所にUナットを取り付ける。

- (7) マスキングテープ貼り付け部より下へ30mmの範囲（左図斜線部分）に④プライマーを塗布し、マスキングテープを剥がす。

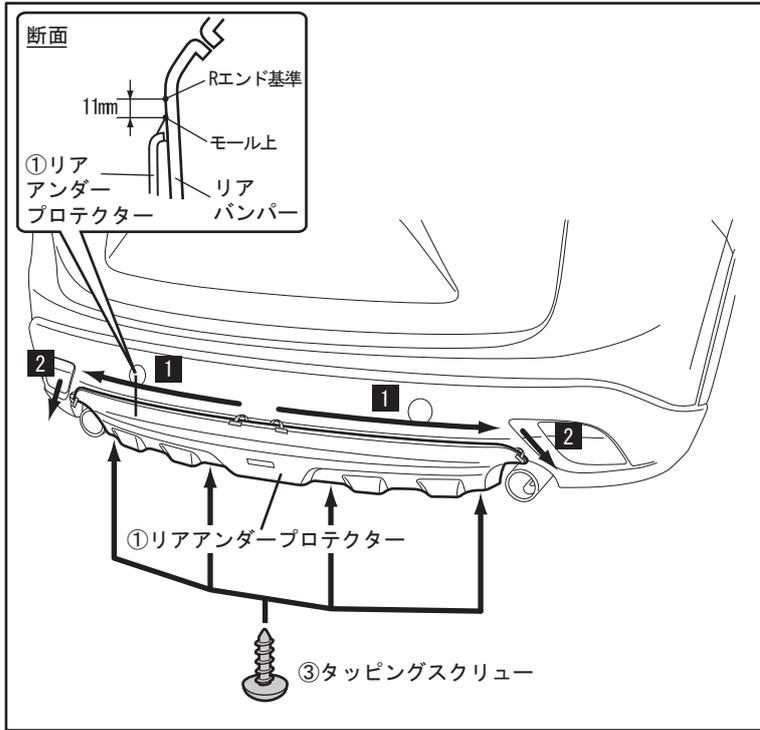
### ⚠ 注意

貼り付ける面の汚れ、油脂をきれいに拭き取ってから、必ずプライマーを塗布し乾燥させてから貼付け作業を行なってください。

### ⚠ 注意

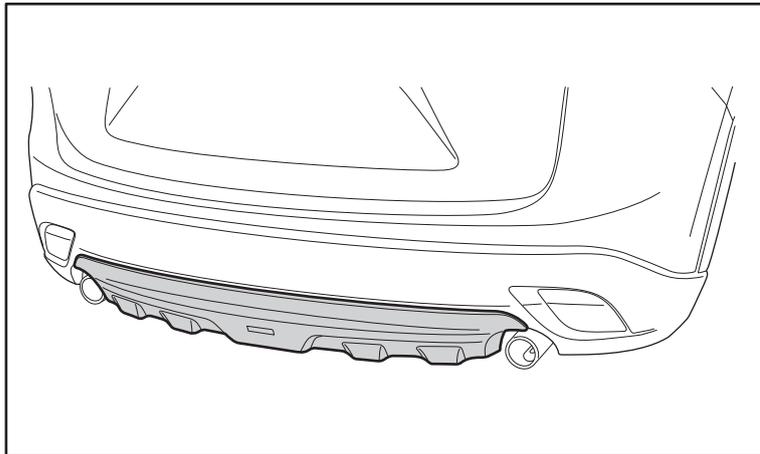
プライマーは、貼り付ける面以外に付かないように作業を行なってください。  
塗装の変色を起こす原因となります。

- (8) ①プロテクターの両面テープ離型紙を30mm程剥がし、表面に折り返しマスキングテープで貼り付ける。



## 2. 車両に取り付ける。

- (1) ①プロテクターをリアバンパーに左図の要領で仮当てをする。(仮固定)
- (2) 両面テープ離型紙を①～②の順に引き抜きながら圧着をする。
- (3) ③タッピングスクリューを本締めする。



## 3. 取付け確認

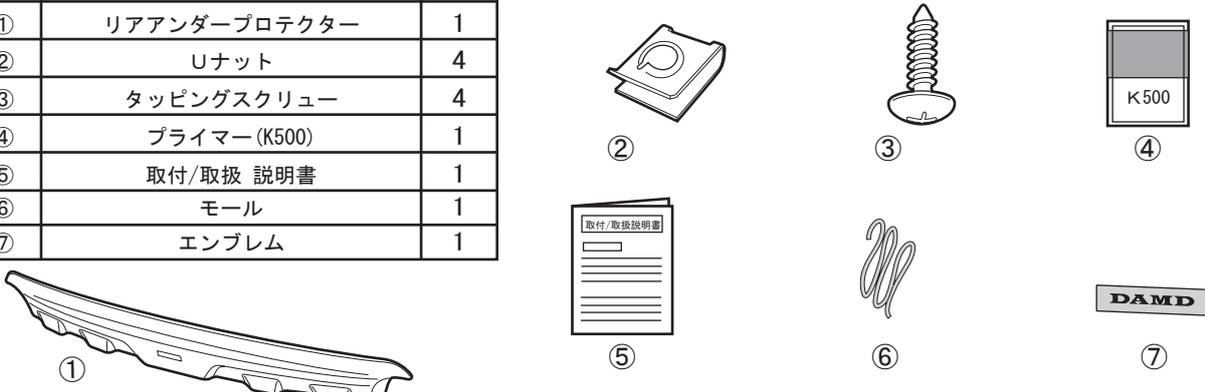
- (1) ①リアアンダープロテクタープロテクターを再圧着し、しっかりと取付けられている事を確認して作業終了です。

お疲れさまでした。

# リアアンダープロテクター素地品の塗装手順

■ 構成部品 ※作業する前に、下表に記す部品が同梱されているか、汚れ・傷・損傷がないことをご確認ください。

図番号	部品名	個数
①	リアアンダープロテクター	1
②	Uナット	4
③	タッピングスクリュー	4
④	プライマー(K500)	1
⑤	取付/取扱 説明書	1
⑥	モール	1
⑦	エンブレム	1



## ■ 必要な工具

脱脂剤・マスキングテープ

## 1. 塗装作業

- (1) 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行う。
- (2) 製品に貼り付けてある両面テープを全面マスキングする。
- (3) プライマー塗装を行う。
- (4) 上塗り塗装を行う。  
注記：上塗り塗料はウレタン系をご使用下さい。
- (5) 硬化  
注記：硬化温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で硬化させてください。

## 2. 仮組とプライマーの塗布

- (1) 塗装終了後、⑥モールの貼り付ける部分を脱脂し、④プライマーを塗布する。

### ⚠ 注意

プライマーはプロテクター取り付け時に再度使用します。揮発性が高いため、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。

- (2) 下図の要領で⑥モールの貼り付けます。
- (3) 下図の要領で⑦エンブレムを貼り付けます。

